

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟・富山、2県の出荷状況

令和7年度7月～9月期の出荷量は、新潟県は前年比300t増で900t、富山県は前年比200t増の800t、2県の出荷量合計は1,700tで前年同期比42%増となった。

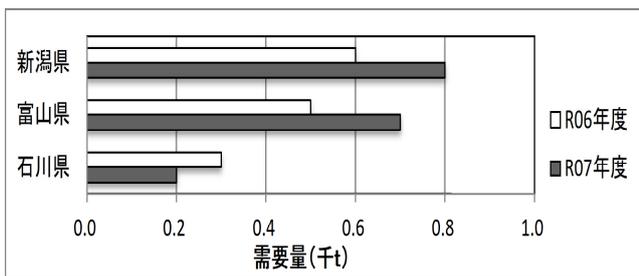
また、令和7年度累計では、新潟県は前年比200t増の1,300t、富山県は前年比300t増で1,600t、2県の累計出荷量合計は、2,900tで前年比21%増となった。

新潟・富山・石川、3県の需要動向

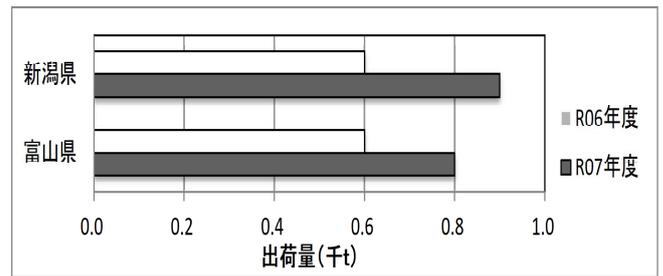
令和7年度7月～9月期の3県需要の合計は、1,700tで前年同期比21%増(300t増)となっている。県別では、新潟県が33%増(200t増)、富山県が40%増(200t増)、石川県が33%減(100t減)であった。

尚、令和7年度累計需要合計は、新潟県が増減なし(±0t)、富山県が50%増(400t増)、石川県が25%減(100t減)となり、北陸3県全体で2,900t(300t増)で前年同期比の112%となった。

ヒューム管需要量の推移(7月～9月期)



ヒューム管出荷量の推移(7月～9月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和6年度	令和7年度				
	年計	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲34	▲25	33	▲100	▲100	0
	2.5	0.6	0.8	0.0	0.0	1.4
富山県	▲25	67	40	▲100	▲100	50
	1.5	0.5	0.7	0.0	0.0	1.2
石川県	60	0	▲33	▲100	▲100	▲25
	0.8	0.1	0.2	0.0	0.0	0.3
3県計	▲24	0	21	▲100	▲100	12
	4.8	1.2	1.7	0.0	0.0	2.9

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員3社のうち3社

(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和6年度	令和7年度				
	年計	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲23	▲20	50	▲100	▲100	18
	2.3	0.4	0.9	0.0	0.0	1.3
富山県	▲28	14	33	▲100	▲100	23
	2.3	0.8	0.8	0.0	0.0	1.6
2県計	▲26	0	42	▲100	▲100	21
	4.6	1.2	1.7	0.0	0.0	2.9

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員3社のうち3社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計